## 「横浜環状北西線開通後の首都高速道路の料金案」について

横浜環状北西線開通後の首都高速道路の料金案をお知らせするとともに、本案に対して、 皆様から意見を募集いたします。

## ○横浜環状北西線開通後の首都高速道路の料金案の概要

横浜環状北西線は、東名高速道路(横浜青葉 JCT)と神奈川7号横浜北線及び第三京浜道路(横浜港北 JCT)とを接続する路線です。

東名高速道路と首都高速道路を利用して埼玉・千葉方面へ走行する場合、東名高速道路と3号渋谷線を経由する最短経路よりも、東名高速道路と横浜環状北西線及び神奈川1号横羽線を経由する距離の長い経路の方が料金は低廉となります。

この料金差により、横浜環状北西線へ迂回利用する交通が増加し、羽田空港周辺 区間の渋滞への影響や、川崎市南部の沿道環境への影響等が懸念されます。

このため、東名高速道路と横浜環状北西線を連続利用する場合のみ、首都高速道路の上限料金を調整し、上限 1,800 円(普通車)を適用することにより、迂回交通の抑制を図ります。

なお、東名高速道路と横浜環状北西線を連続利用しない場合は、首都高速道路の 上限料金は変わりません。

皆様からのご意見を伺った後、国土交通大臣へ申請等の手続きを実施します。